



# 取扱説明書 (保証書付き)

# Evandale

エヴァンデール

型番：EVN10J



このたびは、ディンプルックス電気暖炉をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分にご理解ください。

お読みになった後はいつでも参照できるように、大切に保管してください。

取扱説明書の最終ページには、保証書が付属しております。

## もくじ

- 製品の特長、安全上のご注意 . . . . . 1
- ご使用前に . . . . . 4
- 各部の名称 . . . . . 5
- 同梱物 . . . . . 6
- 設置の方法、運転の準備 . . . . . 7
- 運転のしかた . . . . . 10
- お手入れのしかた . . . . . 13
- 運転上のご注意、保管のしかた、電源コードの点検 . . 15
- 故障診断 . . . . . 16
- アフターサービス、仕様 . . . . . 18
- 保証書 . . . . . 19



本製品は、炎効果に関する下記番号の特許を取得しています。  
・特許番号 特許第5281417号、特許第5496291号

# 製品の特長







- エヴァンデルは、ディンプレックス独自の特許技術「Opti-myst（オプティミスト）」を搭載した電気暖炉です。蒸気発生器が作り出す豊かな水蒸気とLEDライトの赤色発光が、本物と見まがうような立体的な炎のゆらぎを再現し、お部屋にくつろぎと癒しの空間を作り出します。
- 重厚感あふれる暖炉本体の前面に開閉式の扉を装備。本体内部には精巧な薪の模型が配置され、更なる臨場感を醸し出します。
- 本体底部に910W（「強」設定時）のファンヒーターを内蔵。足元からお部屋を暖めます。
- 付属のリモコンにより、電源、炎効果、およびファンヒーターの動作を離れたところから操作可能です。

## 【安全上のご注意】

- 以降に、この製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害の発生を未然に防止するために重要となる注意事項が記載されています。注意事項をよくお読みになり、内容を必ずお守りください。
- 注意事項は、誤った製品の取扱いで生じることが想定される危害や損害の大きさと切迫の度合いにより、「警告」と「注意」に区分されています。図記号と併せて内容をご確認ください。

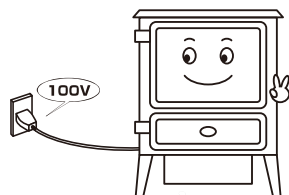
 <b>警告</b>	取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合、人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

### ■ 図記号の例

 この記号は、注意（警告を含む）を促す内容を示しています（右の例は「高温注意」）。  高温注意	 この記号は、してはならない内容を示しています（右の例は「分解禁止」）。  分解禁止	 この記号は、しなければならない（強制）内容を示しています（右の例は「電源プラグをコンセントから抜く」）。  電源プラグをコンセントから抜く
--	--	---

## 警告

- 電源プラグは、すぐに手が届く場所にある交流 100V の壁コンセントに直接差し込んでください。200V 電源は使用できません。

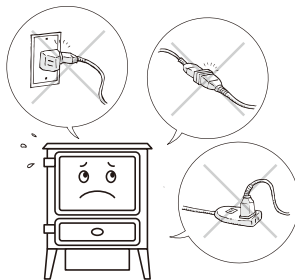


外付けのタイマーやセンサーなどと連動させた電源供給は、行わないでください。意図しない暖房運転が行われる危険性があります。

- 延長コードやテーブルタップは、絶対に使用しないでください。

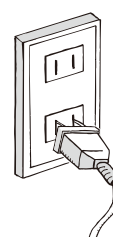


禁止



コードやプラグの過熱による発火の原因になります。

- 電源プラグはコンセントの根元までしっかりと差し込んでください。差込口のゆるいコンセントは、使用しないでください。

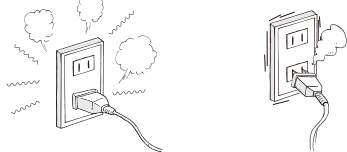


コンセントやプラグの過熱による発火の原因になります。

- 電源プラグやコードが破損した場合は、直ちに製品の使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にて点検・修理をお申し付けください。
- 以下のような場合も同様に、製品の仕様を中止して、お客様相談窓口にて点検・修理をお申し付けください。



電源プラグやコードが、極端に熱い。電源プラグやコードを動かすと、電源が入ったり切れたりする。



製品に異常が発生したままの状態で使用を続けると、発火や感電の恐れがあります。

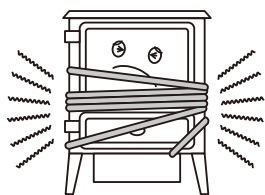
- オフシーズンなどで製品を長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグやコンセントにホコリの付着などの汚れがある場合は、除去してください。これは、トラッキング現象の防止に効果的です。



トラッキング現象とは？

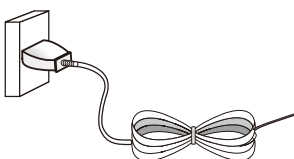
電源プラグやコンセントの周辺に付着したホコリなどが湿気を帯びると、プラグの電極間に異常な電流が流れ易くなります。この状態が長期間続くと、電源プラグやコンセントの表面が炭化し、発火に至る場合があります。トラッキング現象の防止には、電源プラグやコンセント周辺の清掃が効果的です。

- 電源コードを本体に巻付けたり掛けたりしないでください。



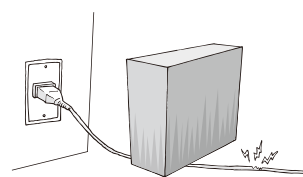
熱でコードが傷み、感電や発火の原因になります。

- 電源コードを束ねたり巻き付けたりしたままで使用しないでください。



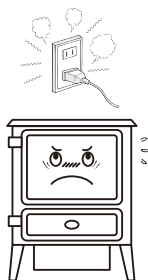
コードの放熱が不完全になり、過熱や発火の原因になります。

- コードに重い物を載せたり、傷付けたりしないでください。



発火の原因になります。

- ヒーターを、コンセントのすぐ下に設置しないでください。



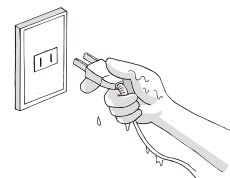
温められた熱気が電源コードを痛め、火災の原因となります。

- ヒーターを、コンセントのすぐそばで使用しないでください。



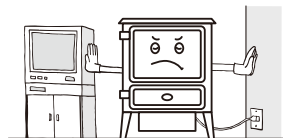
ヒーターの熱が電源コードを痛め、火災の原因となります。

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しやスイッチの操作を行わないでください。



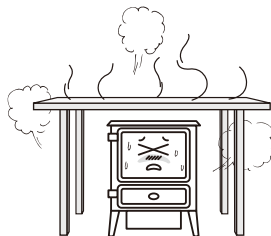
感電の恐れがあります。

- 本体の上、前後、左右に十分な空間を設けて設置してください。特にカーテン、毛足の長いカーペット、壁、家具、家電製品などにはご注意ください。



火災、変形、変色、故障などの原因になります。

- 押し入れや机の下など、極端に狭い場所で使用しないでください。



故障や熱変形などの原因になります。

- カーテンや衣類などの可燃物の近くで使用したり、本体に可燃物を掛けたりしないでください。

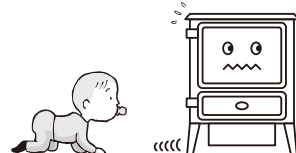


ヒーター本体や吹出す温風により可燃物が過熱状態となり、火災につながる恐れがあります。

※本体前面には、「覆い掛け禁止」を表す警告記号が表示されています。

- この機器は、安全な操作方法と危険性に対する理解をお持ちの方による指導や指示がある場合に限り、補助を必要とする方やお子様にも操作いただくことができます。

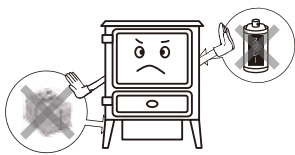
- 小さいお子様がこの機器で遊ばないようにご注意ください。
- 過度の飲酒などで正常な判断が困難な方や、操作に不慣れな方は、本機の操作を行わないでください。必ず操作方法や危険性への理解をお持ちの方が操作してください。



■スプレー缶などの缶、薬品や油、紙類などの燃えやすいもの、火のついたろうそくなどを、本体の上や近くに置かないでください。



禁止

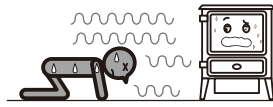


爆発や火災の原因になります。

■就寝するなど、長時間に渡りヒーターの直前で温風が当たり続ける事のないようにしてください。



禁止

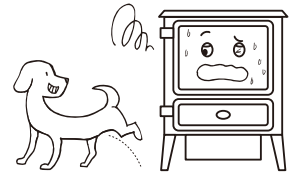


熱中症や低温やけどの恐れがあります。特に幼児や泥酔された方にはご注意ください。

■ペット用の暖房として使用しないでください。



禁止



歯や爪で電源コードを傷付けたり、排せつ物が絶縁劣化を引き起こして、発火の原因になります。

■本体や電源コードに水やお茶などの液体をこぼしたり、本体を液体に浸したりしないでください。

■お風呂やシャワーなど水がかかる恐れのある場所や、湿度の高い場所に置かないでください。

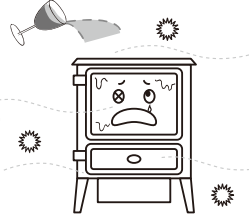
■本体の上に花瓶などの液体の入ったものを置かないでください。



風呂、シャワー室での使用禁止



水ぬれ禁止

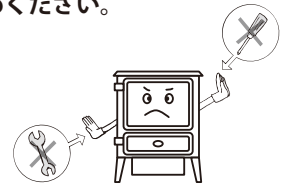


内部部品への水滴の付着や結露が絶縁の劣化をもたらし、火災・感電・故障の原因となります。

■お客様による製品の分解や修理は、お止めください。



分解禁止

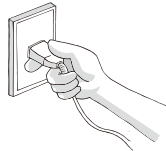


発火や感電の恐れがあります。電源コードが破損した場合は、お客様ご相談窓口にご連絡の上、点検・修理をお申し付けください。



## 注意

■電源コードをコンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。

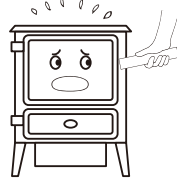


コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷み、発火の原因となります。

■外装の隙間に異物を差し込んだり、物を落としたりしないでください。



禁止

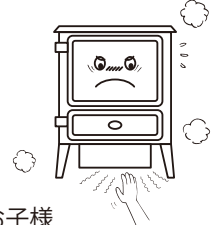


感電や故障の原因となります。

■ヒーターの温風吹出口は高温になります。使用中は手を触れないでください。



高温注意



特に小さなお子様には十分ご注意ください。お手入れは、本体が十分に冷めてから行ってください。

■本体は、水平かつ平らで安定した場所に設置してください。本体を傾けたり横倒しにした状態で使用しないでください。

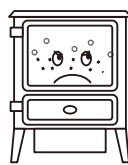


本体が倒れてけがをする恐れがあります。

■炎効果の運転中は、内部のLEDライトを直視しないでください。



直視禁止

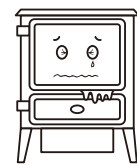


ライトが強く発光しており、目を傷める原因となります。

■炎効果用の水が入った状態で、本体を動かしたり傾けたりしないでください。



禁止



内部で水が漏れると、故障や火災の原因となります。

■水タンクの取り付け・取り外しの際、あるいはお手入れをする際には、電源プラグをコンセントから抜いてください。



水濡れにより感電する恐れがあります。

■給水は、必ず付属の水タンクを使用して行ってください。異なる容器による給水、あるいは蒸気トレイへの直接給水はお止めください。

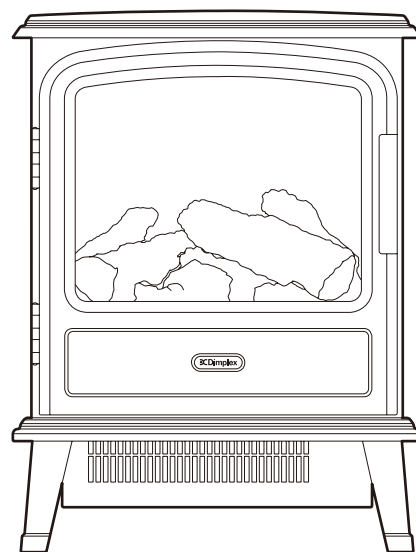


水濡れにより感電する恐れがあります。

## ご使用前に・・・知っておいていただきたいこと

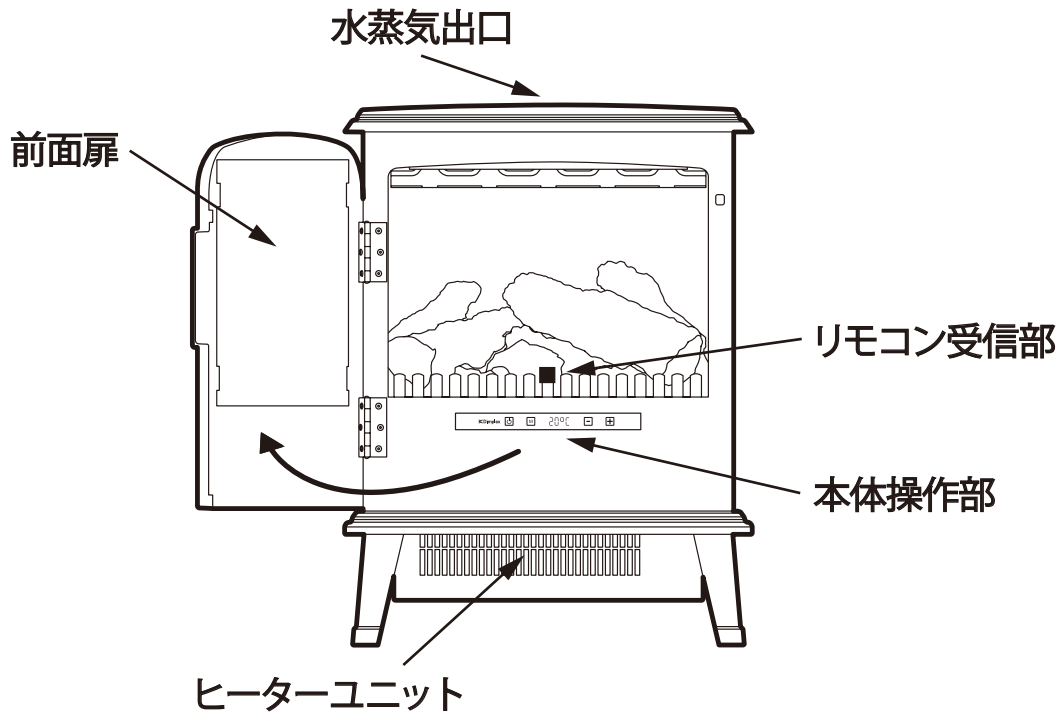
### ■ 製品のご使用に際して、予め承知おきいただきたいことをご説明いたします。

- ① ヒーターを初めてご使用になる時や、長期間使用せずにした後で再びご使用になる時、本体からにおいが出る場合があります。このにおいは、暖まった塗料やホコリ、湿気から出されるものであり、しばらくご使用になると自然に収まります。においが出た場合は、お部屋を十分に換気した上でヒーターをご使用ください。
- ② ヒーターを初めてご使用になる時、薄い白煙が出る場合があります。これは、部品に残存していた揮発成分が蒸発したり、ヒーター部などに付着した細かなほこりや湿気が加熱され舞い上がることにより生じますが、本体の故障ではありません。しばらくお使いいただくことで解消しますので、それまでお部屋を十分に換気した状態でご使用ください。
- ③ お部屋の暖まり具合は、お部屋の断熱状況や材質、窓の位置やサイズ、ヒーター本体の設置場所などによって変わって参ります。状況によってはお部屋が暖まりづらくなることがありますが、本体の故障ではありません。
- ④ 契約されている電力量や、ヒーターをお使いになるお部屋のブレーカー容量によっては、ヒーターの使用時にブレーカーが落ちる場合があります。その場合は、電力契約量や、ヒーターを設置するお部屋で使用する総電源量の見直しなどが必要となります。
- ⑤ ヒーターユニット正面の暖気吹出し口付近は、高温になります。特に、お子さまやお年寄りの方が触れたり、吹出し口の前で就寝したりすることの無いよう、ご注意ください。
- ⑥ 蒸気発生器は消耗部品であり、お客様による交換が可能です。交換部品の入手方法につきましては、お客様ご相談窓口、もしくは弊社ウェブサイトでご確認ください。
- ⑦ 本製品は、使用前に一部部品の組み立てが必要となります。組み立ての方法につきましては、取扱説明書の「運転の準備」をご参照ください。
- ⑧ 電気暖炉の使用環境（室温や湿度など）によっては、ガラスが曇る場合があります。その場合は、水蒸気量を絞り気味に調節する、あるいは前面扉を少し開ける、などでご対応ください。運転を継続し電気暖炉内部が温められると、曇りは軽減します。なお、本体天面の通気口は水蒸気の出口となっておりますので、塞がないようにしてください。
- ⑨ オプティミスト方式の電気暖炉を末永くお使いいただくために、定期的内部のお手入れを行ってください。お手入れ方法につきましては、取扱説明書の「お手入れのしかた」をご参照ください。

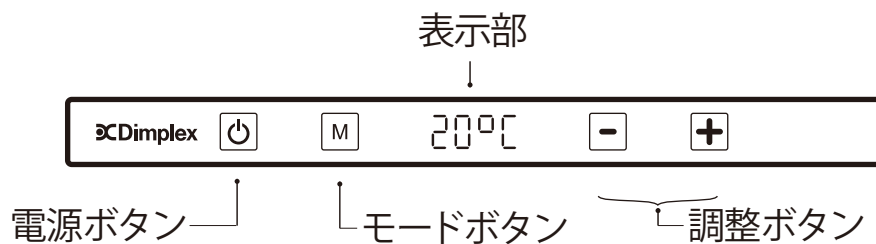




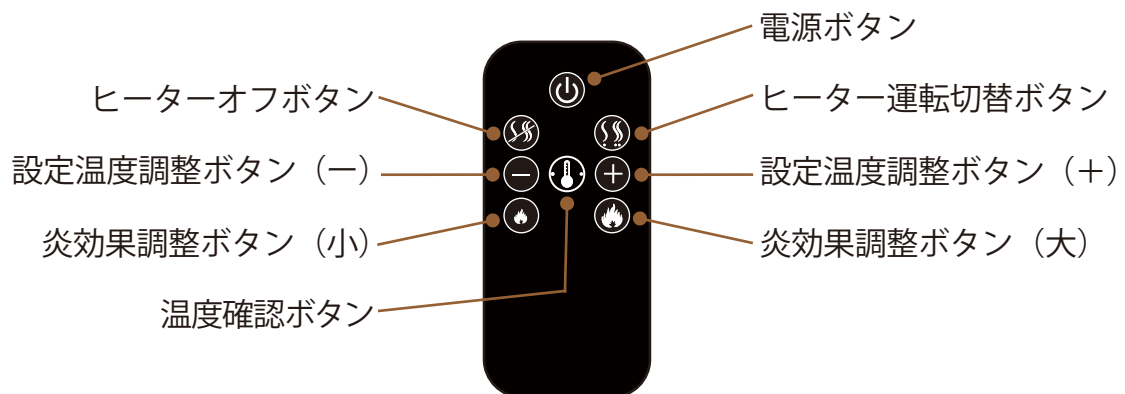
# 各部の名称



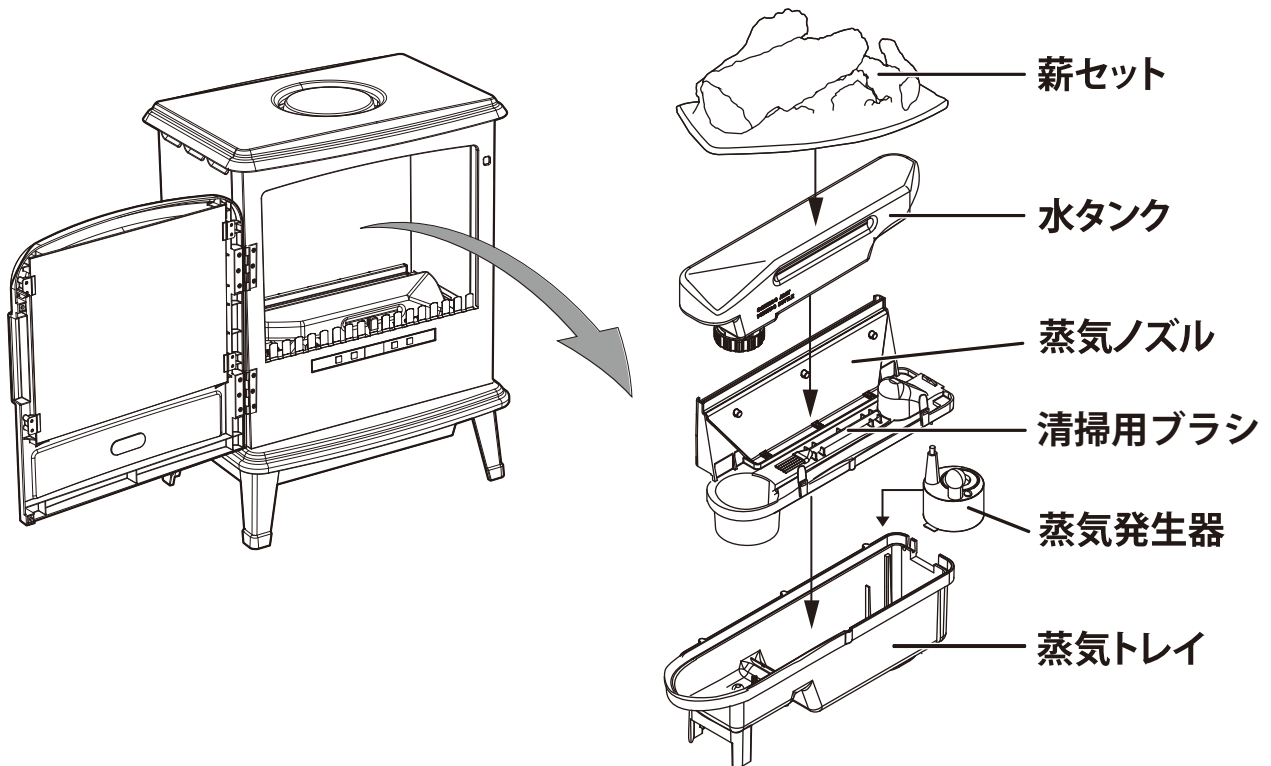
## 本体操作部



## リモコン



# 同梱物



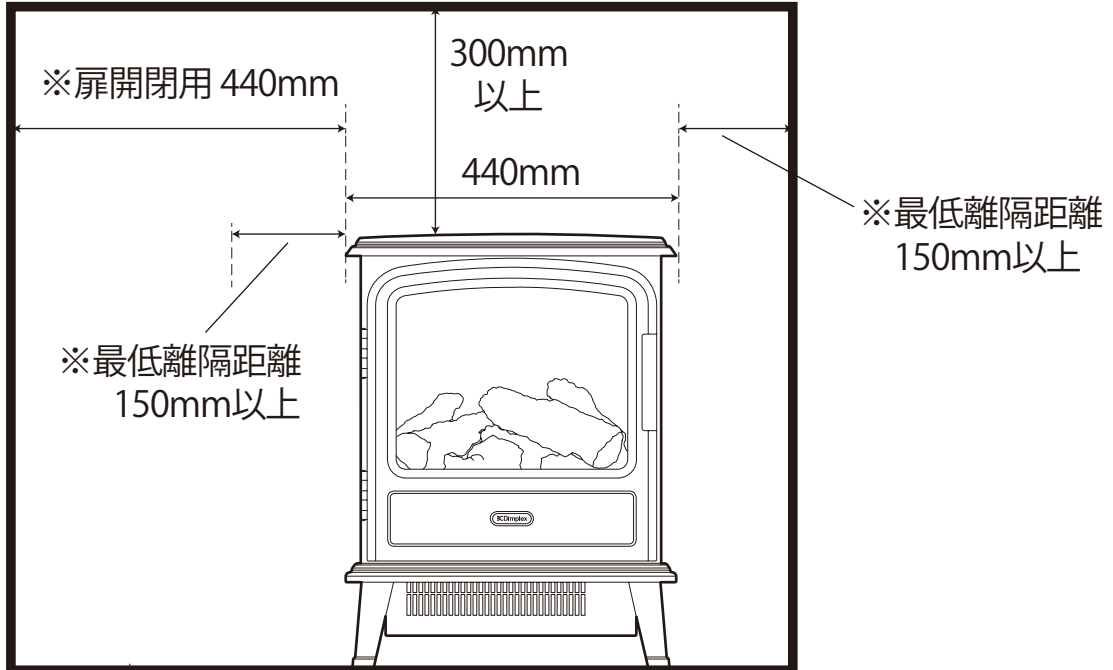
本製品に同梱されている付属品は以下のとおりです。付属品、個数をご確認ください。万一、同梱品の不足や損傷しているものがございましたら、お手数ですがお買い求め頂いた販売店までご連絡ください。

1. 薪セット・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1個
2. 水タンク・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1個
3. 蒸気ノズル・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1個
4. 清掃用ブラシ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1個
5. 蒸気発生器（蒸気トレイ内部）・・・・・・ 1個
6. 蒸気トレイ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1個

# 設置の方法

## 設置の方法

- 平らで安定した場所に設置してください。
- 上方及び左右には十分なスペースを設けてください。
- 棚の下などのように奥まった場所には設置しないでください。
- 前面には大きなスペースを設けてください。



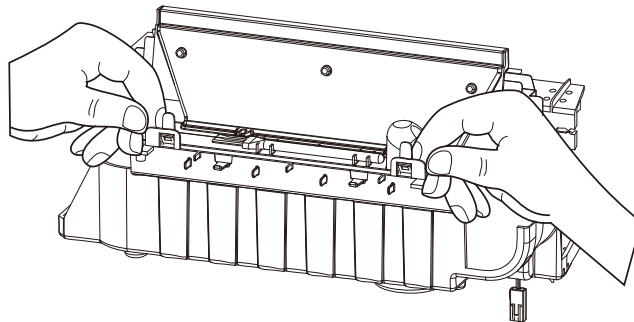
※前面のスペースは1000mm以上

## 運転の準備

### 蒸気発生器の取付け

- 1 図.1 を参考に蒸気ノズルのツメ部のロックを外し、蒸気ノズルを蒸気トレイから取り外します。

図.1



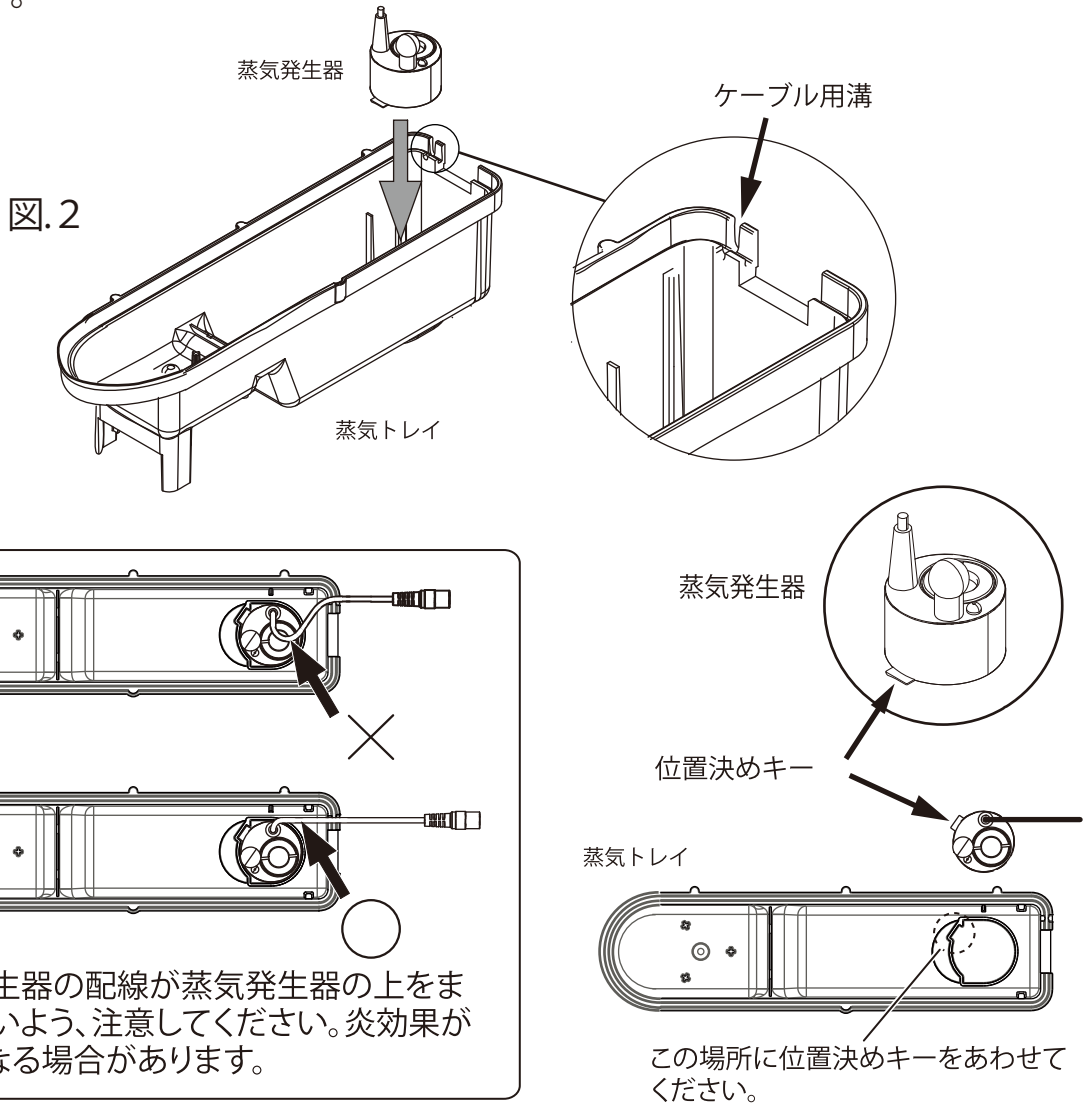
⚠ 使用直後では蒸気トレイに水が溜まっていますので、内部に水をこぼさないようにお気をつけください。



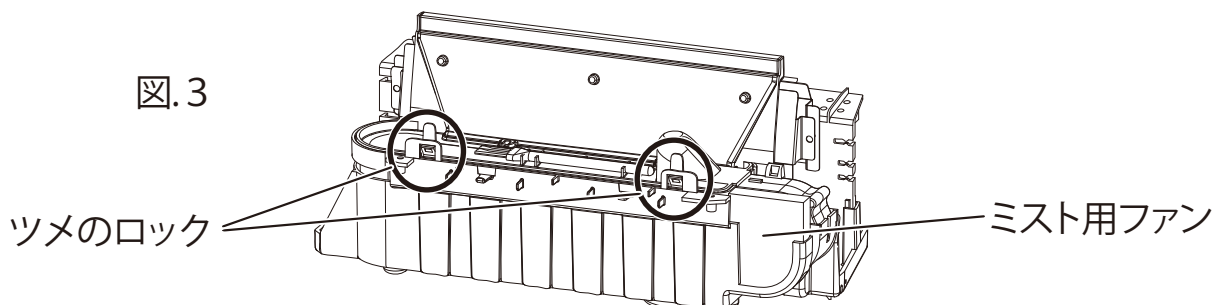
## 運転の準備 (続き)

② 蒸気トレイを取り出します。

③ 図.2を参考に蒸気トレイに蒸気発生器をセットします。  
必ず蒸気発生器の「位置決めキー」が所定の位置に収まるように取り付けます。  
蒸気発生器のケーブルは必ず蒸気トレイのケーブル溝に通してください。  
また蒸気発生器の配線が蒸気発生器の上をまたがないように、注意してください。

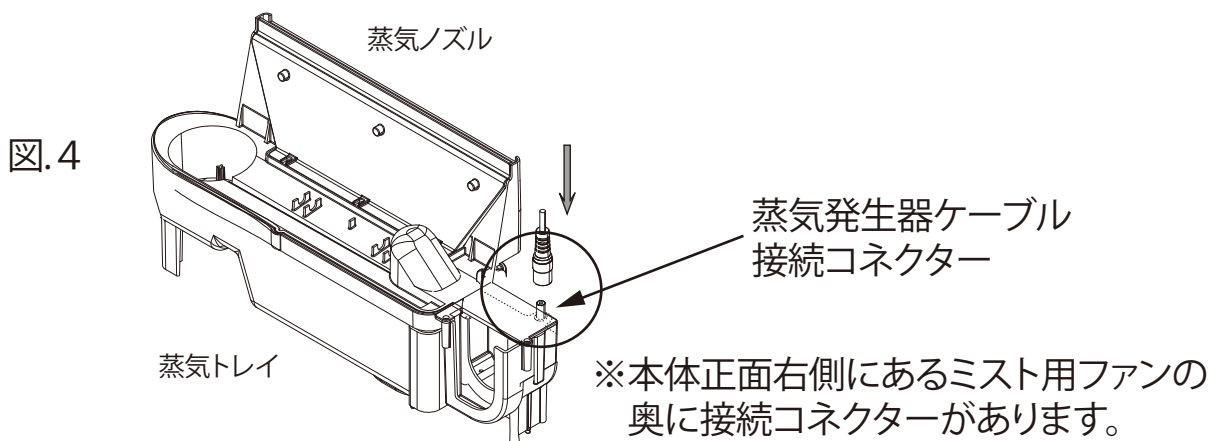


④ 蒸気発生器を蒸気トレイに取り付けた後、蒸気ノズルを蒸気トレイにセットし、本体内部にセットします。図.3のように蒸気ノズルのツメがロックされることを確認してください。



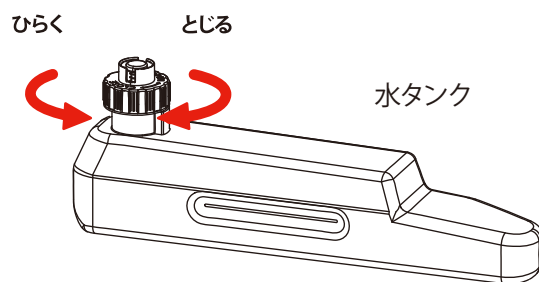
## 運転の準備 (続き)

- 5 図4のように蒸気発生器のケーブルをコネクタに接続します。



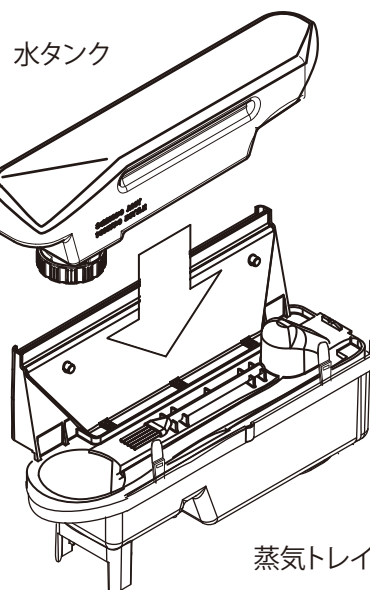
### 水タンクへの水の補充

- 1 水タンクのキャップを開け、水を入れます。満水まで水道水を入れ、キャップを閉めてください。(閉めすぎに注意してください。)



- 2 キャップ部を下に向け、水タンクの外側についた水滴をふき取ってください。蒸気トレイに水タンクをセットします。

- 3 蒸気トレイに水が移動した後に、再度 1 2 の手順で水タンクに水を入れ、蒸気トレイに水タンクをセットしてください。  
※再度水タンクに水を補充しない場合、5~6時間程度で水の補給が必要となります。



⚠ 水を補充する場合は、水タンクに水を補充してから本体内部にセットしてください。蒸気トレイに直接水を補充しないでください。水位が高くなり過ぎ、炎効果が出にくくなる場合があります。

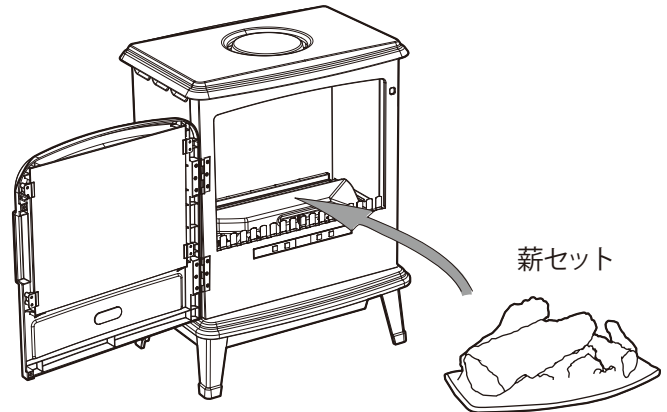
⚠ 本体内部に水をこぼさないようにご注意ください。

⚠ 不純物などがふくまれていない水道水をご使用ください。

## 運転の準備（続き）

### 薪セットの取り付け

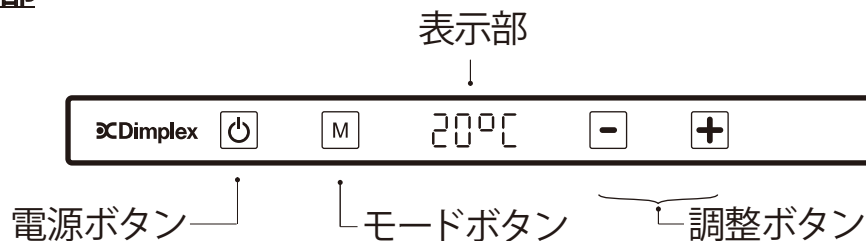
- 1 薪セットを本体内部に取り付けます。






## 運転のしかた

### 運転方法【マニュアル操作】

#### 本体操作部



#### 【電源ボタン 】

- 電源ボタンの「」を押すと、ブープ音が鳴り表示部に「00」が表示され、内部のLEDが点灯し、“炎効果”の運転を開始します。その後、表示部に現在の室温が表示され、アニメーション動作後  に表示は消灯します。
  - 運転中に電源ボタン「」を押すと“炎効果”と“ヒーター運転”を停止します。
- ※運転を開始して、炎効果が開始されるまで45秒程度かかります。



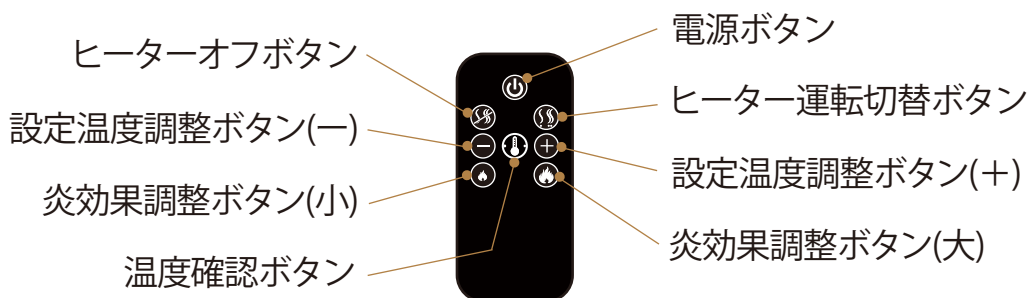
“炎効果”の運転を開始すると、内部のLEDが点灯します。非常に眩しいため、覗き込まないでください。



# 運転のしかた (続き)

## 運転方法【リモコン】

リモコン:ご使用前に絶縁フィルムを抜いてください。



ボタン	機能(※前面扉を閉じた状態では、本体の表示部は見えません。)
電源ボタン 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■電源ボタンの「」を押すと、ビープ音が鳴り表示部に「-ON-」が表示され、内部のLEDが点灯し、“炎効果”の運転を開始します。その後、表示部に現在の室温が表示され、アニメーション動作後  に表示は消灯します。</li> <li>■運転中に電源ボタン「」を押すと“炎効果”と“ヒーター運転”を停止します。</li> </ul> <p>※運転を開始して、炎効果が開始されるまで45秒程度かかります。</p>
ヒーター運転切替ボタン 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ヒーター運転の強/弱を切り替えます。</li> </ul> <p>弱                      強</p> <p>                      </p> <p>※室温が設定温度より高い状態では、ヒーターは動作しません。          ※ヒーター運転の設定によるビープ音の回数          -LO:-2回          -HI:-3回</p>
ヒーターオフボタン 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ヒーター運転を停止します。</li> </ul> <p>オフ</p> <p></p> <p>※ヒーター運転をオフした場合、ビープ音が1回鳴ります。</p>
温度確認ボタン 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■現在の室温と、設定温度が確認できます。</li> </ul> <p>現在の室温(例24℃)    設定温度(例25℃)    ※前面扉を閉じた状態では、本体の表示部は見えません。      →        前面扉を開けて現在の室温と設定温度を確認してください。</p>
設定温度調整ボタン 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■室温の設定温度を15℃～35℃の範囲(1℃刻み)で調整できます。</li> </ul> <p> ~     ※15℃の時に  ボタンを押した場合や、35℃の時に  ボタンを押すとそれ以上の変更ができないため、ビープ音が1回鳴ります。</p>
炎効果調整ボタン 	<ul style="list-style-type: none"> <li>■炎効果の高さをF1～F6の6段階から選択できます。</li> </ul> <p>低                      高</p> <p> ~ </p> <p>※F1の時に  ボタンを押した場合や、F6の時に  ボタンを押すとそれ以上の変更ができないため、ビープ音が1回鳴ります。</p>

“炎効果”の運転を開始すると、内部のLEDが点灯します。非常に眩しいため、覗き込まないでください。

水が不足している場合、炎効果の運転を停止し、ビープ音が2回鳴り、表示部に“ !”と表示されます。この場合、水タンクに水を補給してください。

# お手入れのしかた

**⚠ 必ず電源プラグをコンセントから抜き、各部が十分に冷めてから行なってください。**

## 外装のお手入れ

- 柔らかな布に水を含ませ、硬く絞ってから拭いてください。
- クレンザー・シンナー等は表面を傷つけます。

## ヒーター部のお手入れ

- 掃除機を使用して定期的に温風吹出口を掃除してください。(目安2週間毎)

## 内部のお手入れ

(次のページのイラストをご参照ください。)

- 2週間以上ご使用にならない場合は、水タンク・蒸気トレイ内部に残っている水を全て捨ててから保管してください。
- 2週間ごとに以下の部品を付属のブラシで清掃してください。内部の残留水を廃棄する際、本体内部に水をこぼさないように注意してください。

### ① 水タンク及びキャップ

- 水タンク本体はきれいな水道水ですすいでください。汚れがある場合は薄めた中性洗剤などを入れ、キャップをしてよく振ってください。その後、洗剤が残らないようにすすぎます。
- キャップは裏側のゴムのリング部などに異物が付着しないように、付属のブラシで清掃してください。

### ② 蒸気トレイ・蒸気ノズル

- 次のページの図を参考に付属のブラシで清掃してください。

### ③ エアフィルター

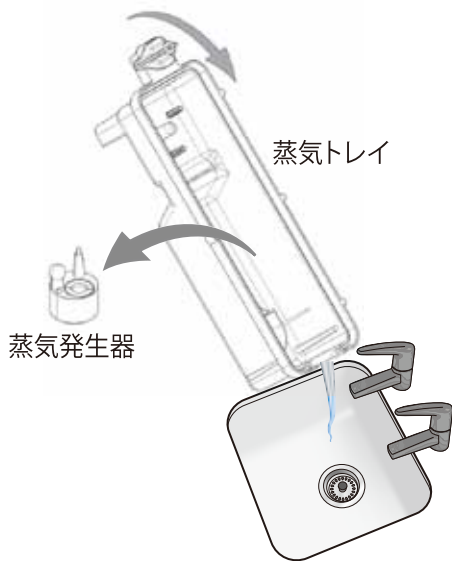
- 次ページの図を参考にモーターからエアフィルターを取り外した後、水で洗ってください。よく乾いた布で水分を取り除き、完全に乾かしてから取り付けてください。この際、フィルターの向きに注意してください。(黒い面が外側です。)

### ④ 蒸気発生器

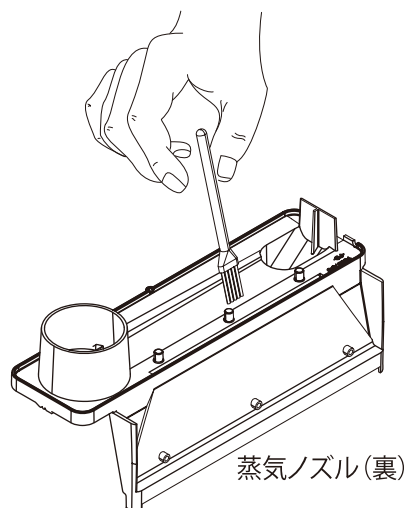
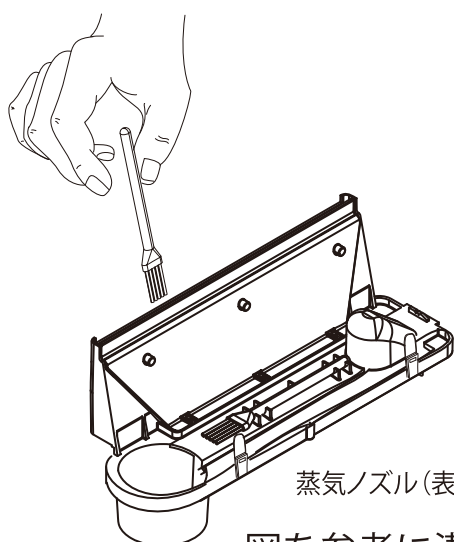
- 蒸気発生器の上面を付属のブラシで清掃してください。



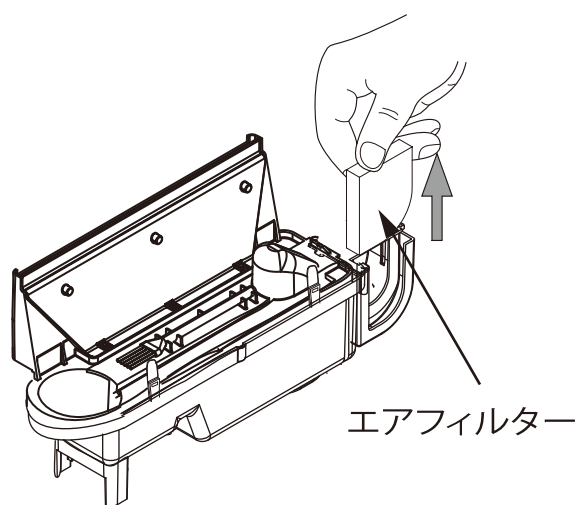
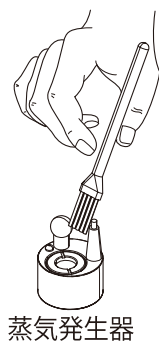
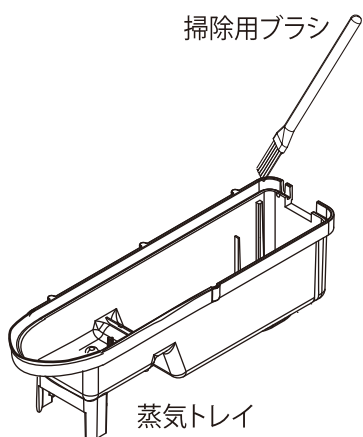
## お手入れのしかた (続き)



長期間使用しない場合は水タンク及び蒸気トレイの水を捨ててください。



図を参考に溝部を中心にブラシで清掃します。



図を参考に溝部や、蒸気発生器の上面部の溝をブラシで清掃します。

フィルターを水洗いしてください。黒い面が外側です。

## 運転上のご注意

### ⚠ 高温注意

- ①ヒーターユニットの正面吹出口は高温になります。  
幼児などが触れることのないようご注意ください。
- ②ヒーターの直前で就寝されると、熱中症等の恐れがあります。  
幼児・お年寄り・泥酔者へのご使用には、周りの方が十分に配慮してください。

### ※扉ガラスの結露

- ①室温が低い場合、炎効果運転開始時に扉のガラスに結露が発生する場合があります。  
そのような場合には、正面の扉を開けて結露を取り除くか、運転を続けていただくことになってなくなります。  
※本体上面は水蒸気出口となっておりますので、運転中は決して塞がないでください。

## 保管のしかた

1. 乾燥した場所で保管してください。
2. 内部の水は全て廃棄し、乾燥させた状態で保管してください。
3. ポリ袋や布などでホコリを防いでください。



## 電源コードの点検

1. 時々ご使用中に電源コードの安全点検を行なってください。
2. 下記の症状がある場合には使用を中止してください。発火の恐れがあります。
  - ①電源コードが熱い。
  - ②電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする。
3. 修理は必ず販売店または弊社へ依頼してください。  
誤った修理は火災につながります。

# 故障診断

症状	原因	点検・処置
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>①電源プラグの外れ。</li> <li>②ブレーカー落ち。</li> <li>③電源ボタンが押されていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①正しく差し込んでください。</li> <li>②原因を調べてから復旧させてください。</li> <li>③電源ボタン"  "を押してください。</li> </ul>
部屋の暖まり方が不十分	<ul style="list-style-type: none"> <li>①カーテンや家具等で空気の流れが阻害されていないか。</li> <li>②部屋が大きすぎる。</li> <li>③すきま風</li> <li>④ヒーターがオフになっている。</li> <li>⑤設定温度が低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①障害物を取り除いてください。</li> <li>②設置場所を変更してください。</li> <li>③補助暖房を追加してください。</li> <li>④ヒーターの運転を切り替えてください。</li> <li>⑤設定温度を上げてください。</li> </ul>
異臭	<ul style="list-style-type: none"> <li>①初めてお使いになる場合や長期間使用していなかった場合は、ホコリや湿気でおおいが出る場合があります。</li> <li>②炎効果時には水の成分によってにおいを感じる場合があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 1日程度のご使用で解消します。お部屋を十分に換気した上でご使用ください。数日経っても解消しない場合は、販売店または弊社へご連絡ください。</li> <li>② タンク部などを清掃した後、きれいな水道水をご使用ください。</li> </ul>
白煙	<ul style="list-style-type: none"> <li>①初めてお使いになる場合には"製品組み付け時に残存していた揮発成分が加熱されて揮発することや、"ヒーター部などに付着した細かなホコリや湿気が加熱されて舞う"場合があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 1日程度のご使用で解消します。お部屋を十分に換気した上でご使用ください。数日経っても解消しない場合は、販売店または弊社へご連絡ください。</li> </ul>
異音	<ul style="list-style-type: none"> <li>①音がする ヒーター電源を入れた後、及び切った後に温度変化による部材の膨張・収縮により音がする場合があります。 ヒーターファンからの音 ヒーター運転を行うとヒーターから多少音がする場合があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 左記に当てはまらない場合、または連続音がする場合には販売店または弊社へご連絡ください。</li> </ul>
電源プラグが熱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 電源プラグの異常→使用中止</li> <li>② コンセントの異常→使用中止</li> </ul> <p>触れていることが出来ないほど熱い場合には電源プラグまたはコンセントの故障が考えられます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 販売店または弊社へ修理依頼をしてください。</li> <li>② 電気工事店へ修理依頼してください。</li> </ul>
電源コードが熱い コードを動かすと電源が入切する	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 電源コードの半断線</li> </ul> <p>連続して触れないほど熱い、または電源コードを動かすと電源が入ったりする場合はただちにご使用を中止してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 販売店または弊社へ修理依頼をしてください。</li> </ul>
ブレーカーが働く	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 使用電力量が多すぎる。</li> <li>② 契約電力以上の電力を使用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 接続機器を減らしてください。</li> <li>② 契約電流を上げてください。</li> </ul>

## 故障診断（続き）

症状	原因	点検・処置
炎効果が開始されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>①電源プラグの外れ。</li> <li>②蒸気トレイの水不足 “”が表示されている。</li> <li>③蒸気発生器のコネクタが正しく取り付けられていない。</li> <li>④蒸気発生器が正しく取り付けられていない、又は倒れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① コンセントに正しく差し込んでください。</li> <li>② タンクに水を入れ、蒸気発生トレイへ水を供給してください。</li> <li>③ 9ページを参考に取付けてください。</li> <li>④ 8ページを参考に取付けてください。</li> </ul>
炎効果の高さが低い	<ul style="list-style-type: none"> <li>①炎効果の高さ設定が低い。</li> <li>②蒸気発生器の上面の溝部が汚れている。</li> <li>③蒸気発生器のケーブルが蒸気発生器の上面の上をまたいでいる。</li> <li>④蒸気トレイの水の水位が高すぎる。 (※水タンクからではなく蒸気トレイに直接水を補充した場合、蒸気トレイの水位が高くなりすぎ、炎効果が出にくくなる場合があります)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①炎効果の高さ設定を高くしてください</li> <li>②付属のブラシで上面の溝部を清掃してください。</li> <li>③7ページを参考に、ケーブルを所定の溝に通してください。</li> <li>④蒸気トレイの水を空にしてから再度水タンクで蒸気トレイに水を補充してください。</li> </ul>
炎効果の高さが高い	<ul style="list-style-type: none"> <li>①炎効果の高さ設定が高い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①炎効果の高さ設定を低くしてください。</li> </ul>
ランプがつかない	<ul style="list-style-type: none"> <li>①LEDが切れている。</li> <li>②蒸気トレイの水不足 “”が表示されている。</li> <li>③蒸気発生器が接続されていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①販売店または弊社へご連絡ください。</li> <li>②タンクに水を入れ、蒸気発生トレイへ水を供給してください。</li> <li>③8,9ページを参考に取付けてください。</li> </ul>

上記の内容を確認しても原因が不明な場合は、販売店様もしくはお客様ご相談窓口へお問い合わせください。  
電源コードが破損した場合は、お客様ご相談窓口にて修理をお申し付けください。お客様ご自身による修理は、  
発火や感電、負傷などの原因となり、大変危険です。

# アフターサービス

1. 製品の使用中に異常が生じた場合には、直ちに電源を切り、電源プラグを抜いてお買い上げの販売店様もしくはお客様ご相談窓口へご相談ください。
2. 保証期間内の修理につきましては、保証書に記載された規定に基き、無料で行います。
3. 保証期間経過後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合にのみ、お客様のご要望により有料で修理いたします。
4. この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後6年間です。
5. 販売店様もしくはお客様ご相談窓口へご相談をされる場合には、下記の内容をご連絡ください。
  - ①製品名、型番
  - ②症状（まず取扱説明書の「故障診断」をご確認ください。）
  - ③お買上年月日（保証修理をお受けになる場合は、ご購入元および購入日がわかる資料が必要です。[販売店様の印やサイン、シール、あるいはご購入を証明するレシートなど。]
  - ④お客様のお名前、ご住所、電話番号

## お客様ご相談窓口



TEL 0120-583-570 FAX 0295-55-8523

株式会社 バーグマン 【受付時間：平日9：00～17：00】

### ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

株式会社 バーグマンは、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記の通りお取り扱いいたします。

- ①個人情報を、本製品に関するご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残す場合がございます。修理やその確認業務を協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
- ②個人情報を、適切に管理いたします。
- ③個人情報に関するお問い合わせは、「お客様ご相談窓口」にて受け付けいたします。

## 仕 様

製 品 名	電気暖炉 Evandale
型 番	EVN10J
暖 房 目 安	約2.5畳(木造住宅)～約6.5畳(コンクリート住宅) ※
電 源	100V 50/60Hz
消 費 電 力	1000W(ヒーター910W・炎効果ほか90W)
外 形 寸 法	幅440mm×高580mm×奥行280mm
水タンク容量	0.6リットル
生 産 国	アイルランド

※暖房目安は、(社)日本電機工業会自主基準により算出しております。